Hazard Communication

MONTHLY SAFETY BRIEF

October 2003

NAF Atsugi

危険情報（ＨＡＺＣＯＭ）とは？

職場で使用する化学物質・薬剤に対する貴方の責任と、それらの薬剤に関する情報を知る権利を表わした、安全プログラムの事です。 このプログラムは化学物質の曝露による怪我や病気から貴方を守ります。

化学物質の曝露から身を守るのにはどうしたら良いのでしょうか。

— 職場に物質安全シート（ＭＳＤＳ）が無い限り、薬剤の使用および購入はできません。危険物・薬剤を使用する前に物質安全シート（ＭＳＤＳ）に書かれている、取り扱い方法や、使用方法、保管方法、処理方法および応急処置を読みましょう。

— 化学物質・薬剤の在庫整理は危険情報プログラムの一貫です。物質安全シートのファイルはその部隊のメインオフィスで保管しましょう。物質安全シートのファイルのコピーはその薬品を使用する場所およびその薬品が保管してある場所に常備しておきましょう。

— すべての容器および小分け容器はラベルを張ること。ラベルには薬剤名、適切な危険警告、製造業者の名前および所在地を明記すること。ラベルの貼っていない容器にはいった薬品は絶対に使用しない。

— すべての従業員は、職場に新しい化学物質・薬剤が紹介された時、薬品を取り扱う仕事に任命された時は定期的なトレーニングをうける義務があります。